

こんにちは ブラインテックです

第56回 長崎純心大学図書館情報センター（早坂記念図書館） 2010年6月

今回は長崎純心大学を訪問しました。2010年に学園創立75周年を迎えた、カトリックの伝統校です。人文学部のみ単科大学で少人数のアットホームな雰囲気の中、充実したキャリア教育を実践されています。

長崎市内を一望できる高台の美しく広いキャンパス中央にある図書館情報センターを、図書館事務室長の岩崎由希子様にご案内いただき、お話を伺いました。

——今年が学園創立75周年とのこと、誠におめでとうございます。

本学は、1934年に設立された長崎純心聖母会を母体としたカトリックのミッションスクールです。「マリアさま いやなことは私が よろこんで」が学園標語で、カトリックの奉仕の精神が教育の基本となっています。

1950年に純心女子短期大学として開学し、1994年に長崎純心大学となり、1998年には大学院開設へと発展してきました。現在は人文学部の1学部の中に5つの学科（比較文化学科、現代福祉学科、人間心理学科、英語情報学科、児童保育学科）の大学と、大学院（人間文化研究科博士前・後期課程）があります。現代福祉学科と大学院には男子学生も受け入れています。

純心女子学園には大学の他に、幼稚園や保育園、中学校、女子高等学校があります。また純心ファミリーとして、鹿児島純心学園、東京純心学園や国内外の姉妹校、老人ホームなども運営しています。



——1945年には長崎市への原爆投下で多くの生徒さんや教職員の方々も殉難されたと伺いました。

214名の生徒と教職員が亡くなった他、多くの方々が負傷しました。美しい校舎も灰燼と化しました。この殉難者が残した美しい記憶が希望となって学園が再建され、現在の長崎純心大学にまで発展しました。

現在、各学科は最大でも1学年80名定員ですので、伝統的に面倒見の良いアットホームな雰囲気です。司書・司書教諭や多くの資格を取得でき、進路は就職・進学・留学とさまざまですが、就職率も大変良好です。また、1940年に開設された、当時九州で唯一の保母養成所をルーツとする児童保育学科では、保育士・幼稚園教諭・小学校教員免許状・社会福祉主事任用資格のほか、大学卒業と同時に「モンテッソーリ教員免許状」が取得できますが、日本では大学にて受講・卒業時に免許状を取得できるのは本学のみです。



——図書館棟入口の外壁に大変印象的な壁画がありましたが、大学のミッションを表現されているのでしょうか。

早坂記念図書館は、長崎純心聖母会創立者で日本人として初めてローマで司教の位に挙げられた早坂久之助司教の功績にちなみ、1977年竣工した本学の研究・教育の中心的施設です。

壁画の題材は、初代学長が聖書の中から選び、本田利光氏により描かれたもので、ラテン語で「種まく人」と「賢い乙女」と記されており、本学教育目標である「知恵と奉仕」を表しています。



——まさに学園の中心施設なのですね。室内は木調の家具やカーテンなど、暖かみのある印象です。取材中にも来館者が多く大変活発に利用されているようにお見受けしますが、図書館サービスで心がけていらっしゃることはどのようなことでしょうか。

2010年2月現在の蔵書数は、図書19.9万冊 雑誌保存タイトル数600タイトルで、図書館スタッフ数は合計7名（専任4人、非常勤3人）です。

分類は基本的に NDC8版を使用していますが、特徴的なコレクションとしてカトリック文庫があり、これのみ独自分類を付与しています。学内にある「長崎純心大学博物館」には、キリシタン文庫、磯村平和文庫もあり、博物館と協力して資料収集・整理を行っています。

本学では、毎年春の新生オリエンテーションのほか、学科の先輩がキャンパスを新生に案内するという伝統があり、図書館にも多くの学生が訪れます。

教員の利用も大変活発で、研究のほかにも講義で良く使われますし、司書も「文献講読演習」という1年生の必修科目の講義の一部を担当していますので、図書館内に設置した OPAC II を活用しています。

本学学生への貸出冊数は、試験期間中などの一部を除いて上限をかけていないこともあり、休み時間などはカウンターが立て込むこともよくあります。レファレンスも多くじっくり取り組むことが難しく、後からこうすればよかったと思うこともありますが、大変活気ある状況といえます。

なお、図書館では以下の商用データベースを導入し、学生・教員の研究活動を積極的に支援しています。

Japan Knowledge / ネットで百科 for library / WHOPLUS / MAGAZINEPLUS / BOOKPLUS / 書誌年鑑 / 日経テレコン21 / 聞蔵Ⅱビジュアル / ELDB / Web OYA-Bunko / 雑誌記事索引集成データベース / OCLC FirstSearch / PsycINFO / Social Work Abstracts / MLA International Bibliography / ProQuest Dissertation & These

——「情報館」をご活用いただき、ありがとうございます。女子短期大学時代にご導入いただいてから20年近くお使いいただいておりますが、ご感想はいかがでしょう。

「情報館」総合管理、OPAC II、NACSIS 接続システム「BT-CATP CAT/ILL」を使用しており、博物館にも「情報館」総合管理を設置しています。

導入時はパソコンで管理できるパッケージソフトを検討し、「情報館」を選択しました。長年使用してきましたが、バージョンアップがあり、年々使いやすくなっていると感じますし、サポート担当者が訪問してくれるのも安心です。蔵書点検も年に1回行っており、所蔵の確認だけでなく配架違いの資料データを確認する等便利に使っています。



——お忙しい中、ありがとうございました。ますますのご発展をお祈り申し上げます。

取材にお伺いして・・・

大学全体が高台の斜面に位置しており、前の建物に遮られることなく美しい景色を眺めることができます。図書館の窓は背が高く、ひとつひとつにピンク色のカーテンがかかっていたり、使い込まれた木のテーブルと椅子が随所に配置されていたりと、温もりを感じさせる雰囲気にも包まれていました。

年度末で授業もない日ということでお邪魔させていただきましたが、取材中にも来館者が多く、学生さんにもよく利用されているという印象を持ちました。貸出の上限冊数がないとのことですので管理も大変かと思いますが、スタッフの方々のテキパキとした立ち振る舞いを拝見し、皆様の業務を少しでも楽にするために、弊社も頑張らなくてはならないと強く感じた一日でした。



長崎純心大学 図書館情報センター（早坂記念図書館）
Nagasaki Junshin Catholic University
Hayasaka Memorial Library

〒852-8558 長崎市三ツ山町235
TEL. 095-846-0084
<http://www.n-junshin.ac.jp/univ/index.htm>